

個人申請

別記様式第1号その1(ア)(第1条の3関係)

資料区分	11	受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署	() 署					
許可証番号		許可年月日	5. 令和	年	月	日

古物商
~~古物市場主~~

許可申請書

「古物商」か「古物市場主」のいずれかに○をつける。
不要な文字は横線で消す。

古物営業法第5条第1項の規定により許可を申請します。

申請日を記載する。
和暦(令和○年)で記載する。

令和○年○月○日

北海道 公安委員会 殿

申請する公安委員会名を記載する。
「北海道」と記載する。

申請者の氏名又は名称及び住所
北海道札幌市○区○条○丁目○番○号 北海太郎

個人申請の場合は、住所、氏名を住民票記載の通りに正確に記載する。

許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主	どちらか数字に○をする。
氏名 又は名称	(フリガナ) ホッカイトロウ (漢字) 北海太郎	フリガナの氏と名の間は一文字空け、濁音・半濁音はマスを使用する。※「コ」「ユ」などは丁寧に記載し、判別できるように！ 外国籍方は通称名の記載ではなく、住民票通りの氏名を記載する。
法人等の種別	1. 株式会社 2. 有限会社 3. 合名会社 4. 合資会社 5. その他法人 6. 個人	
生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5 0 0 1 0 0 1 0 1	外国籍の方は「西暦」で記載する。 空欄がある場合は「0」で埋める。
住所 又は居所	北海道 札幌市 中央区 ○条○丁目○番○号 電話(○○○)○○○	札幌市の場合は「区」に○をする。 住民票の記載通りに記載をする。都道府県、市区町村を○で囲む。 「-」で省略しない。
本(国)籍	()	
行商をしようとする者であるかどうかの別	1. する 2. しない	どちらか数字に○をする。
主として取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類	(いずれか1つに○を付けること)
代表者等	種別 1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人 氏名 (フリガナ) _____ (漢字) _____ 生年月日 西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5 _____ 住所 都道府県 市区町村 電話() ー 番(内線)	個人申請の場合は記載不要
本(国)籍	()	

記載要領

- 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと
- 不要の文字は、横線で消すこと。
- 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと

△注意点△

主として取り扱う古物の区分：主として取り扱う古物の区分「一つだけ」に○をする。

個人申請の場合不要

別記様式第1号その1(イ) (第1条の3関係) (/)

資料区分	12		受理年月日	5. 令和		年		月		日
受理警察署			(署)	許可の種類	1. 古物商	2. 古物市場主				
許可証番号				許可年月日	5. 令和		年		月	日

代表者等	種別	1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人																											
	氏名	(フリガナ)																											
		(漢字)																											
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日																			
		0	1	2	3	4	5																						
住所	都道府県 市区町村																												
	電話 () ー 番 (内線) 本(国)籍 ()																												

代表者等	種別	1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人																											
	氏名	(フリガナ)																											
		(漢字)																											
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日																			
		0	1	2	3	4	5																						
住所	都道府県 市区町村																												
	電話 () ー 番 (内線) 本(国)籍 ()																												

代表者等	種別	1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人																											
	氏名	(フリガナ)																											
		(漢字)																											
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日																			
		0	1	2	3	4	5																						
住所	都道府県 市区町村																												
	電話 () ー 番 (内線) 本(国)籍 ()																												

- 記載要領
- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
 - 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

別記様式第1号その2（第1条の3関係）

(/)

資料区分	1 3		受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署		(署)	許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主			
許可証番号			許可年月日	5. 令和	年	月	日
所轄警察署		(署)					
営業所等所在都道府県			営業所等整理番号				

主たる営業所・古物市場	形態	1. 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場		いずれかの数字に○をする。							
	名称	(フリガナ) ホッカイシヨウテン									
		(漢字) 北海商店		濁音・半濁音は一マス使用する。							
	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。) 北海 都道 札幌市東 市区 府県 町村									
		〇条〇丁目〇番〇号 電話 (〇〇〇) 〇〇〇〇-〇〇〇〇番 (内線)		営業所があり、住所と営業所在地が違う場合は、営業所の所在地を記載する。							
取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類 取り扱う可能性のあるもの全てに○をする。										
古物市場	氏名	(フリガナ) ホッカイ タロウ		フリガナの氏と名の間は一マス空け。濁音・半濁音は一マス使用する。※「コ」「ユ」などは丁寧に記載し、判別できるように！外国籍方は通称名の記載ではなく、住民票通りの氏名を記載する。							
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日	該当する数字に○をする。外国籍の方は、西暦で記載をする。
	住所	北海 都道 札幌市中央 市区 府県 町村									
	〇条〇丁目〇番〇号 電話 (〇〇〇) 〇〇〇〇-〇〇〇〇番 (内線)		住民票の記載通りに記載をする。都道府県、市区町村を○で囲む。		本(国)籍 ()						

記載要領

- 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

申請者が許可証に現在の氏名に加えて旧姓の記載を希望する場合若しくは外国籍方で通称名の記載を希望する場合には、その旨を欄外に記載してください。

例：許可証に旧姓（通称名）の記載を希望します。

(/)

資 料 区 分	1	3						受理年月日	5. 令和			年			月			日
受理警察署								許可の種類	1. 古物商	2. 古物市場主								
許可証番号								許可年月日	5. 令和			年			月			日
所轄警察署																		
営業所等所在都道府県								営業所等整理番号										

その他の営業所・古物市場	形態	1. 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場																					
	名称	(フリガナ)																					
		(漢字) 「その他の営業所」がある場合のみ記載して提出する。																					
	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。)																					
		都道府県										市区町村											
	取り扱う古物の区分	電話() — 番(内線)																					
	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類																						
管理者	氏名	(フリガナ)																					
		(漢字)																					
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日													
		0	1	2	3	4	5																
住所	都道府県 市区町村																						
	電話() — 番(内線)															本(国)籍 ()							

1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

別記様式第1号その4（第1条の3関係）

電気通信回線に接続して行う 自動公衆送信により公衆の閲覧に 供する方法を用いるかどうかの別				①.用いる 2.用いない				いずれかの数字に○をする。			
送 信 元 識 別 符 号											
スラッシュ、コロンなどには、フリガナを記載する。 数字は○で囲む。 誤読しやすいものにはフリガナを記載する。											
例 大文字 H P T											
小文字 h p t											
数字 ① ② ③											
記号 / : スラッシュ コロン											

記載要領

- 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 2 送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
- 3 送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。
- 4 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。